

— あす こさい つく 明日の湖西を創る “ひと” づくり —

湖西市スポーツ推進計画



湖西市教育委員会

平成26年3月



目 次

第 1	計画の策定について	
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画の期間	2
◎ライフスタイルに応じた“湖西市の教育”		
	～「湖西市教育振興基本計画」より	3
第 2	現状と課題	
1	「湖西市スポーツ振興基本計画」の実施状況の振り返りと分析	4
2	アンケート調査項目	8
3	回答状況	11
4	アンケート調査結果	13
5	今後の課題	21
第 3	基本目標と基本施策	
1	基本目標	22
2	基本施策	22
第 4	今後のスポーツ推進施策と取組	
1	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	23
2	豊かなスポーツライフを支える環境づくり	25
平成 25 年度	湖西市スポーツ推進審議会委員名簿	27
平成 25 年度	湖西市スポーツ推進審議会議事録	28

第1 計画の策定について

1 計画策定の趣旨

国（文部科学省）においては、平成23年6月にスポーツ基本法が制定され、平成24年3月には「スポーツ基本計画」が策定されました。

計画の基本方針は、

- ①こどものスポーツ機会を充実する
 - ②ライフステージに応じたスポーツ活動を推進する
 - ③住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備する
 - ④国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備を行う
 - ⑤オリンピック・パラリンピック等の国際貢献・交流を推進する
 - ⑥スポーツ界の透明性、公平・公正性を向上させる
 - ⑦地域におけるスポーツを推進する中から優れたスポーツ選手が生まれ、そのスポーツ選手が地域におけるスポーツの推進に寄与するというスポーツ界の好循環を創出する
- としています。

湖西市では、平成25年5月に、「湖西市教育振興基本計画」を策定しました。

基本理念 あす こさい つく 「明日の湖西を創る“ひと”づくり」

【取り組む姿勢】

ライフスタイルに応じた湖西市の教育は、成長する自己の学びの積み重ねを支えます。

“知りたい、学びたい、活動したい、運動したい”と学び続けるのは、あなたです。学びの積み重ねで成長するあなたを、みんなで支えます。

これは、その計画に掲げた湖西市の教育の基本理念とその具現化に向けて取り組む姿勢です。

本市においては、当時の「スポーツ振興法」に基づき、平成21年3月に「湖西市スポーツ振興基本計画」を策定し、スポーツ振興施策を推進してきました。

この5年の間に、国の法律も変わり、本市の「新・湖西市総合計画」もスタートしました。「湖西市教育振興基本計画」を策定し、基本理念や目標・方針を明らかにして施策を推進しています。

そして、何よりも市民の意識やニーズの変化が感じられます。

こうした社会情勢等の変化を考慮しながら、本市の実情にあったスポーツ推進施策を体系的・計画的に推進するため、「湖西市スポーツ推進計画」を策定しました。

この計画は、行政、地域、学校、企業、スポーツ団体などが一体となって、これからの生涯スポーツ社会の実現に向け、目指すべきスポーツ推進施策の基本的な方向を示したものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法に基づき、湖西市が目指す生涯スポーツ社会の実現のため、基本的な方向性を定める計画であり、文部科学省が策定した「スポーツ基本計画」、静岡県が策定した「静岡県スポーツ振興基本計画」を参酌し、本市の実情に合わせて策定します。

また、「新・湖西市総合計画」、「湖西市教育振興基本計画」を踏まえ、行政・学校・地域など、社会全体でスポーツに取り組む方向性を示します。

※「参酌」……照らし合わせてよいところをとること。

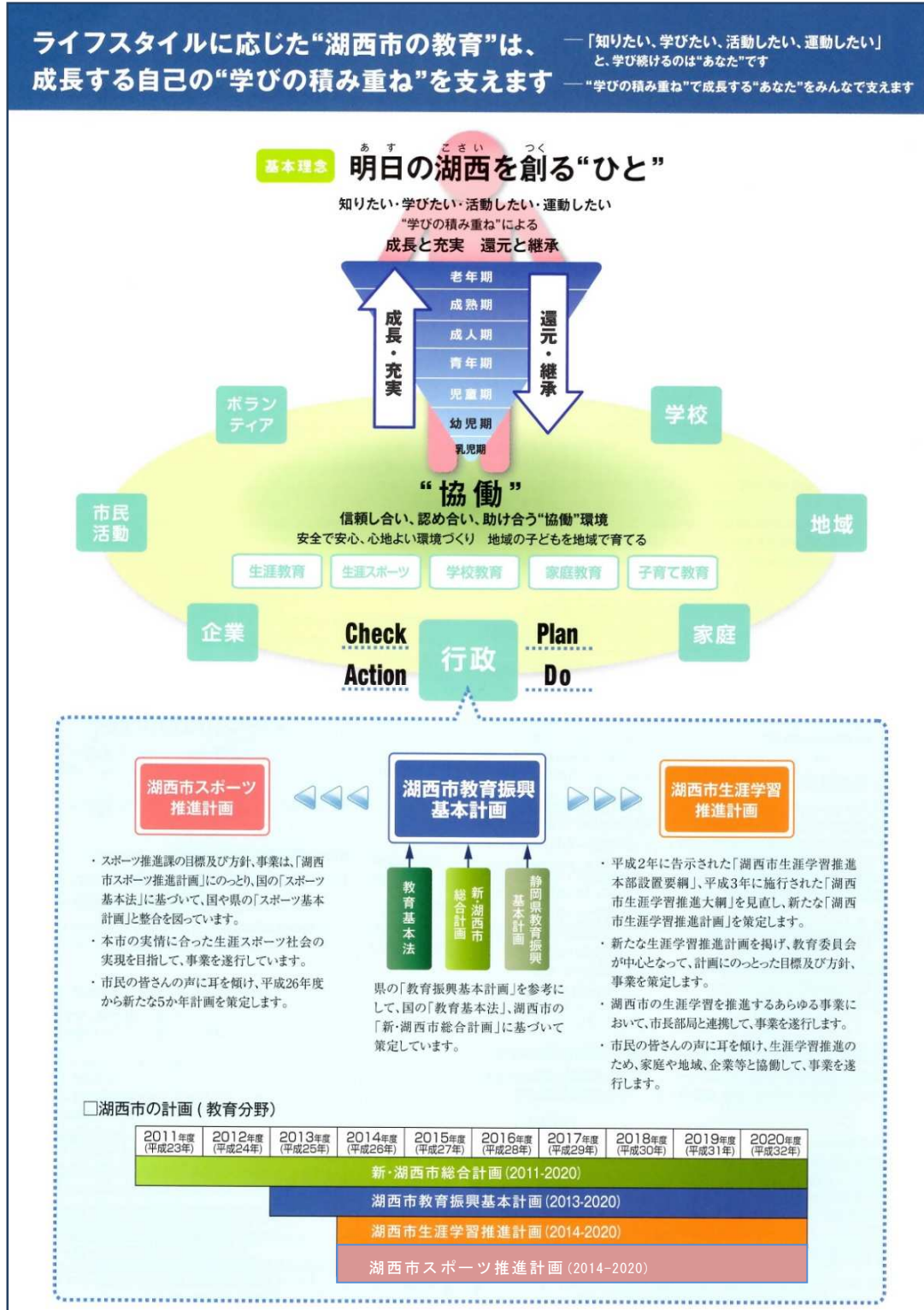
3 計画の期間

本計画の期間は、「新・湖西市総合計画」、「湖西市教育振興基本計画」の期間に合わせ、平成26（2014）年度から平成32（2020）年度までの7年間とします。ただし、社会情勢の変化等により必要が生じた場合、見直しを行います。



◎ライフスタイルに応じた“湖西市の教育”は、

成長する自己の“学びの積み重ね”を支えます



～「湖西市教育振興基本計画」より

第2 現状と課題

「湖西市スポーツ推進計画」の策定にあたり、これまで5年にわたり行ってきた「湖西市スポーツ振興基本計画」の実施状況を振り返り、分析するとともに、日頃市民が運動やスポーツについてどのような考えを持ち、どのように実施しているかを把握するため、平成25年6月に「湖西市民の運動・スポーツ活動意識調査」を実施しました。

1 「湖西市スポーツ振興基本計画」の実施状況の振り返りと分析

基本目標1 スポーツ活動等の普及・振興

…前回調査の平成19年とほぼ同様で、目標値に達しませんでした。主に個人でできるスポーツを行う人が多く、現状の施設利用からみるとスポーツ団体数は横ばいの状況にあります。

成人のスポーツ実施率 (週1回以上)	平成19年 実施率	平成25年 目標値	平成25年 実施率
		37.9%	50.0%

〈施策1-1 市民スポーツ活動等の普及・振興〉

①各種スポーツ組織の充実

- …NPO法人の湖西市体育協会、湖西FCやスポーツ少年団の活動を支援しました。
- …スポーツ推進委員が中心となって様々なスポーツ種目の普及活動を行いました。

②スポーツ教室・イベントの充実

- …各種スポーツ教室を開催し、スポーツ活動の普及促進を行いました。
- …アメニティプラザの管理を移管し、指定管理者が自主事業として各種スポーツ教室を実施し、市民のスポーツへの参加機会を増やしました。

③総合型地域スポーツクラブの育成

- …総合型スポーツ・ジュニアスクールを行っていますが、総合型地域スポーツクラブとしての組織化まではできませんでした。

平成22年度に、しずおか型地域スポーツクラブを1団体以上設立する。	平成21年 設立数	平成22年 目標数	平成25年 設立数
	0	1	0 ▼

④競技スポーツの振興

- …静岡県市町対抗駅伝競走大会に参加し、新たな選手の発掘と育成、競技力

の向上を図ることができました。

- …市民の仲間づくりとスポーツ活動促進、健康づくりの一環として、湖西市駅伝を開催しました。
- …日本のトップレベルの選手を招集して、室内棒高跳湖西大会を開催し、市民に棒高跳びのすばらしさを提供し、競争力の向上に貢献しました。

⑤児童生徒のスポーツ活動の充実

- …県大会等へ参加するスポーツ少年団に対して、交通費等の補助を行い支援しました。
- …生涯スポーツの基礎を固め、競技力を向上させるため、中学生を対象にした「ジュニアスポーツクラブ」を設置し、活動の促進に努めました。
- …目標値を上回り、スポーツ少年団やスポーツ部活動への参加率は高いと思われまます。

小・中学生のスポーツ実施率 (週1回以上、体育の授業は除く)	平成19年 実施率	平成25年 目標値	平成25年 実施率
	72.5%	77.0%	82.3%△

⑥高齢者スポーツ活動の振興

- …高齢者の健康保持のため、湖西市老人クラブ連合会スポーツ愛好部が行うスポーツ活動を支援しました。
- …前回調査の平成19年より2.5%下回り、目標値には及びませんでした。湖西市老人クラブ連合会が実施するスポーツ活動は盛んですが、高齢者のスポーツ活動に課題が残りました。

60歳以上のスポーツ実施率 (週1回以上)	平成19年 実施率	平成25年 目標値	平成25年 実施率
	43.0%	50.0%	40.5%▼

⑦障害者のスポーツ活動の振興

- …国や県のスポーツ活動の情報発信が十分ではありませんでした。

⑧健康づくり活動の推進

- …スポーツ推進委員会を中心にして、早起きウォーキングやラジオ体操の普及などスポーツを通じた健康づくり活動を推進しました。

スポーツ教室に参加した延べ人数 (高校生以上) ※スポーツ推進課主催教室対象	平成19年 参加人数	平成25年 目標人数	平成24年 参加人数
	2,443人	2,570人	2,742人△

⑨スポーツ活動等の情報発信の推進

- …市の広報やウェブサイト等を通じて、スポーツイベントやスポーツ教室の

開催などの情報を提供しました。
 …年1回スポーツだよりを発行し、市民にスポーツ情報を提供しました。

〈施策1-2 地域スポーツ活動等の普及・振興〉

①スポーツ推進委員活動の充実

…地域住民の健康増進や住民相互の親睦を図るため、様々なスポーツ活動の普及促進を行いました。
 …手軽にできるニュースポーツを考案し、普及促進を努めました。

②地域のスポーツ大会等の充実

…地域で開催されているスポーツ大会に、スポーツ推進委員が積極的に参加し、内容の充実を図りました。

基本目標2 施設・空間の環境づくり

〈施策2-1 既存施設の整備・充実〉

…旧新居町との合併により、湖西地区、新居地区それぞれにある施設の認知度が高まり、積極的に活用されるようになりました。施設利用の利便性が向上し、不満度が減少していますが、目標値には届きませんでした。

施設に対する不満度	平成19年 実施率	平成25年 目標値	平成25年 実施率
	21.7%	17.0%	18.4% ▼

①既存の公共スポーツ施設の整備

…アメニティプラザに指定管理者制度を導入し、民間活力を生かした施設の利用促進を図りました。
 …耐震性に問題があった新居体育館を早期に建て直し、新たなスポーツ拠点とします。
 …厳しい財政状況のため、老朽化が進んでいる既存のスポーツ施設の修繕・改修が進んでいません。

②時代に即応した公共スポーツ施設の管理・運営の推進

…安全・安心で使いやすいスポーツ施設の管理運営に努めていますが、必要最小限の修繕・改修にとどまっています。
 …既存のスポーツ施設を有効に利用するため、時代に即応した利用方法や利用基準の設定を検討してきましたが、納得できる見直しができませんでした。

③学校体育施設開放の推進

…学校体育施設開放が定着し、体育館の利用率が高くなりました。

④企業施設等の有効活用

- …湖西高等学校の施設利用率が高くなっています。
- …企業の施設の利用率が低く、今以上に情報提供に努める必要があります。

〈施策2-2 施設の情報提供の充実〉

①施設紹介の充実

- …市のウェブサイトには施設の紹介を掲載し、関係するパンフレット等に略図を掲載するなど、施設の紹介に努めてきました。

市内のスポーツ施設・学校体育施設に対して「わからない」と回答した率	平成19年 回答率	平成25年 目標値	平成25年 回答率
	55.9%	45.0%	55.5%▼

②広域連携による施設利用の情報発信

- …インターネットによる利用申し込み等について検討してきましたが、実施までには至りませんでした。
- …市民のための公共施設という意識が根強く、自治体の枠を超えた施設利用まで行うことができていません。

基本目標3 支援・協働の体制づくり

〈施策3-1 指導・支援体制の確立〉

①体育指導委員（現スポーツ推進委員）制度の充実

- …旧新居町との合併により、体育指導委員（現スポーツ推進委員）が25人になりました。毎月定例会や部会を行い、行事の企画・運営を行いました。
- …県が開催する研修会に積極的に参加し、資質の向上と技術の習得に努めました。

②スポーツリーダーバンクの設置

- …社会教育課が行っている人材登録リスト「達人録」にスポーツ指導者やスポーツ団体を登録し、活用を呼びかけていますが、十分ではありませんでした。
- …スポーツ推進課としての設置、活用の呼びかけを検討しています。

③学校へのサポート体制の整備

- …学校のクラブ活動の外部コーチとして活動している指導者もいますが、すべての要望に応じられるまでには整備できていません。

〈施策3-2 協働によるスポーツ環境の充実〉

①スポーツ関係者の連絡調整体制の整備

- …それぞれのスポーツ関係者で連絡調整しなければならないような事案が発生しなかったことで、体制の整備が遅れています。

②スポーツ振興審議会（現スポーツ推進審議会）

…必要に応じて開催しました。

…今後は、推進計画の進捗状況の確認と改善等に関する審議やスポーツに関する課題の解決に向けた協議の場として定期的に開催します。

2 アンケート調査項目

問1 体力について、どのように感じていますか。

- ①自信がある ②普通 ③自信がない

問2 日ごろ、健康や体力の維持増進のために心がけていることは何ですか。

- ①栄養バランスのよい食事 ②十分な睡眠 ③運動やスポーツ
④規則正しい生活 ⑤毎年健康診断を受ける ⑥酒やタバコを控える

問3-1 この1年間、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。

- ①行っていない ②ほぼ毎日 ③週に1回以上 ④月に1回以上
⑤年に数回

問3-2 「行っていない」理由は何ですか。

- ①仕事や勉強、家事などで忙しかったため ②嫌いまたは興味がない
③病気やケガなどの身体的理由 ④行う場所や施設がない
⑤行う仲間がない ⑥他の趣味を優先 ⑦妊娠・出産・子育て

問4 この1年間、どのような運動やスポーツを行いましたか。

- ①ウォーキング・散歩 ②ランニング（ジョギング・マラソン・駅伝）
③陸上競技 ④水泳 ⑤水中ウォーキング・アクアエクササイズ
⑥野球 ⑦ソフトボール ⑧バレーボール ⑨バスケットボール
⑩サッカー・フットサル ⑪テニス・ソフトテニス ⑫バドミントン
⑬卓球・ラージボール ⑭ゴルフ ⑮弓道・アーチェリー ⑯柔道
⑰剣道 ⑱空手 ⑲少林寺拳法 ⑳サイクリング ㉑トレーニング
㉒ダンス ㉓エアロビクス ㉔体操 ㉕登山・ハイキング ㉖スキー
㉗スノーボード ㉘スケート ㉙ドッジボール ㉚ラグビー
㉛ボウリング ㉜グラウンドゴルフ ㉝ゲートボール
㉞ダーツ・輪投げ ㉟インディアカ ㊱ペタンク・ペタボード
㊲スポンジテニス ㊳バウンドバレー

問5 運動やスポーツをどのように行っていますか。

- ①ひとりで ②部活動で ③家族と ④友人と ⑤職場の仲間と
⑥サークルの仲間と ⑦スポーツ教室に参加して ⑧所属チームで

問6 使用する施設・場所はどこですか。

- ①公共のスポーツ施設 ②学校体育施設 ③民間のスポーツ施設
- ④企業・クラブチームの体育館やグラウンド ⑤公園や広場
- ⑥自然の山や海 ⑦自宅

問7-1 今後、運動やスポーツを行いたいですか。

- ①継続して行いたい ②新たに行いたい ③行いたくない

問7-2 運動やスポーツをやってみたいと思う理由は何ですか。

- ①健康や体力づくり ②運動不足の解消 ③楽しみ、気晴らしのため
- ④美容のため ⑤肥満解消のため ⑥友人・仲間との交流 ⑦競技力の向上

問7-3 また、行いたいと思っている種目は何ですか。

(問4と同じ選択肢を用いる)

問8-1 運動やスポーツをどのように行いたいですか。

- ①実業団やクラブに所属 ②スポーツ教室に参加 ③職場の同僚と
- ④仲間や家族とともに ⑤ひとりで

問8-2 実業団・クラブや教室に加入する場合、どのくらいの金銭的負担ならば可能ですか。

- ①負担はしたくない ②月1,000円未満 ③月1,000～3,000円未満
- ④月3,000～5,000円未満 ⑤月5,000～10,000円未満 ⑥月10,000円以上

問9 運動やスポーツを行うことができるのはいつですか。

- ①平日の昼間 ②平日の夜間 ③休日の昼間 ④休日の夜間 ⑤いつでも

問10-1 現在の湖西市の公共スポーツ施設や学校体育施設に満足していますか。

- ①満足している ②満足していない ③わからない

問10-2 「満足できない」のは、どのような点ですか。

- ①施設数が足りない ②施設の整備がよくない ③利用料金が高い
- ④利用手続きが不便である ⑤利用時間帯が短い

問11 あなたは、運動・スポーツに関する情報を何から得ていますか。

- ①新聞 ②雑誌・タウン誌 ③テレビ・ラジオ ④インターネット
- ⑤掲示板・ポスター ⑥スポーツ施設の窓口 ⑦広報こさい
- ⑧指導者や家族、知人

問 12 あなたが、湖西市のスポーツに関する施策に対して、期待するものは何ですか。

- ①年齢・体力・技術に応じたスポーツ教室やスポーツ教室の充実
- ②スポーツ施設の整備・充実
- ③子どもから高齢者までスポーツを親しむことができる環境づくり
- ④アスリートと身近に接することができる機会の充実
- ⑤スポーツを通じた市民相互の交流の活性化
- ⑥スポーツ指導者の育成
- ⑦スポーツボランティアの活動の充実
- ⑧トップレベルのスポーツイベントの誘致・開催
- ⑨スポーツを活かした環境・産業の充実
- ⑩施設利用やサービスに関する情報の充実

問 13-1 「総合型地域スポーツクラブ」について知っていますか。

- ①知っている ②名前を聞いたことはある ③知らない

問 13-2 「総合型地域スポーツクラブ」についてどう思いますか。

- ①身近にクラブがあれば利用したい
- ②会費やメニューによっては利用したい ③利用したいとは思わない

問 13-3 現在、湖西市には「総合型地域スポーツクラブ」は設置されていませんが、育成していくには何が必要だと思われますか。

- ①設立・運営に必要な人材の育成 ②クラブ運営に対する支援
- ③育成環境の整備 ④広報活動の推進

「総合型地域スポーツクラブ」とは……

学校体育施設など、地域の身近なスポーツ施設を拠点として複数のスポーツ種目を初心者から競技者まで、また子どもから高齢者までの誰もが加入でき、地域住民が会員から会費を集めて、主体的に運営するスポーツクラブです。



3 回答状況

調査は、住民基本台帳から無作為抽出した20歳以上の市民1,940人を年代別、男女別、地域別に分けて、郵送による配布・回収を行いました。

また、湖西市内在住の小・中・高校生の児童・生徒460人を対象に、各学校に依頼し、回収しました。

回収率は、郵送によるものが757人分（回収率39.0%）、学校への依頼分が445人分（96.7%）で、全体では1,202人分（50.1%）でした。

1 全体

区分	配布数	回答数	回答率
一般市民	1,940	757	39.0%
児童生徒	460	445	96.7%
合計	2,400	1,202	50.1%

2 性別

性別	回答数	構成比
男性	546	45.4%
女性	641	53.3%
無記入	15	1.3%
合計	1,202	100.0%

3 年代別

年齢別	回答数	構成比
10歳代	445	37.0%
20歳代	63	5.2%
30歳代	102	8.5%
40歳代	120	10.0%
50歳代	124	10.3%
60歳代	139	11.6%
70歳代	124	10.3%
80歳代	83	6.9%
無記入	2	0.2%
合計	1,202	100.0%

4 地域別（一般市民）

地域別	回答数	構成比
鷺津東	64	8.5%

鷺津西	47	6.2%
白須賀	111	14.7%
岡崎	110	14.5%
新所	106	14.0%
入出	99	13.1%
知波田	103	13.6%
新居	103	13.6%
無記入	14	1.8%
合計	757	100.0%

5 高等学校別（生徒）

学校別	配布数	回答数	回答率
湖西高等学校	42	42	100.0%
新居高等学校	42	42	100.0%
合計	84	84	100.0%

6 中学校別（生徒）

学校別	配布数	回答数	回答率
鷺津中学校	31	30	96.8%
白須賀中学校	39	38	97.4%
湖西中学校	27	25	92.6%
岡崎中学校	32	31	96.9%
新居中学校	30	29	96.7%
合計	159	153	96.2%

7 小学校別（児童）

学校別	配布数	回答数	回答率
鷺津小学校	64	64	100.0%
白須賀小学校	22	19	86.4%
東小学校	34	30	88.2%
岡崎小学校	29	29	100.0%
知波田小学校	35	33	94.3%
新居小学校	33	33	100.0%
合計	217	208	95.9%

「湖西市民の運動・スポーツ活動意識調査」（以下「アンケート調査」とします。）の結果から、この1年間のスポーツ実施状況は、次のとおりです。

4 アンケート調査結果

1 あなたは自分の体力についてどう感じていますか

普通	57.7%	(前回) 58.0%
自信がない	31.1%	(前回) 34.0%
自信がある	10.6%	(前回) 7.7%

調査対象をこれまでの高校生以上から小中学生まで拡大したことにより、体力に自信がある方が2.9%増加しましたが、平成19年6月に行った前回の調査と変わらず、3割以上の方が体力に「自信がない」と回答しています。

2 日ごろ健康や体力の維持増進のために心がけていること（複数回答可）

十分な睡眠	49.3%	(前回) 48.8%
栄養バランスのよい食事	47.0%	(前回) 52.9%
規則正しい生活	38.9%	(前回) 43.5%
運動やスポーツ	38.6%	(前回) 34.5%
毎年健康診断を受ける	30.7%	(前回) —
酒やタバコを控える	10.3%	(前回) 10.7%

「十分な睡眠」、「栄養バランスのよい食事」、「規則正しい生活」、「スポーツや運動」、「毎年健康診断を受ける」はいずれも全体の30%を超えており、健康や体力に対する関心の高さが伺えます。が、「栄養バランスのよい食事」や「規則正しい生活」に対する配慮が低下しています。

3-1 この1年間、どのくらいの頻度でスポーツを行いましたか

スポーツを行っていない	25.8%	(前回) 39.5%
週に1回以上スポーツを行った	24.7%	(前回) 26.2%
ほぼ毎日スポーツを行った	24.1%	(前回) 11.7%
年に数回スポーツを行った	9.2%	(前回) 12.1%
月に1回以上スポーツを行った	8.8%	(前回) 9.9%

「スポーツを行っていない」が25.8%と、前回より13.7%も減少しました。この1年間、スポーツを行った方は66.8%あり、前回より7%増加しました。「週1回以上」は1.5%減少しましたが、「ほぼ毎日」が24.1%と倍増し、約半数の方が週1回以上の運動やスポーツを行っています。

生活の中にスポーツが定着してきています。

3-2 スポーツを行っていない理由

仕事や勉強、家事などで忙しかった	41.9%	(前回) 46.5%
スポーツが嫌い、または興味がない	23.5%	(前回) 12.2%
病気やケガなどの身体的理由	19.4%	(前回) 15.1%
他の趣味を優先した	17.4%	(前回) —
一緒に行く仲間がいない	8.4%	(前回) 11.1%
行う場所や施設がない	5.8%	(前回) 5.5%
妊娠・出産・子育て	5.8%	(前回) —

この1年間に運動やスポーツを行っていない方(25.8%)のうち、「仕事や勉強、家事などで忙しかった」の回答(41.9%)は前回よりも減りましたが、主な理由になっています。

また、「スポーツが嫌い、または興味がない」という回答(23.5%)が大幅に増え、スポーツに対する意識が二極化する傾向になっています。

4 この1年間に行ったスポーツ(複数回答可)

ウォーキング・散歩	44.9%	(前回) 49.7%
体操(ラジオ体操・健康体操・縄跳び)	15.3%	(前回) —
水泳	11.1%	(前回) 15.4%
ランニング(ジョギング・マラソン・駅伝)	10.8%	(前回) 14.4%
ゴルフ	8.8%	(前回) 13.2%
トレーニング	8.2%	(前回) —
バレーボール	7.6%	(前回) 8.5%
サイクリング	6.5%	(前回) —
卓球・ラージボール	6.2%	(前回) 6.8%
ダンス	5.1%	(前回) —
バドミントン	4.7%	(前回) 6.0%
野球	4.5%	(前回) 6.3%
ボウリング	4.5%	(前回) —
サッカー・フットサル	4.2%	(前回) 7.4%
登山・ハイキング	4.1%	(前回) —
バスケットボール	3.7%	(前回) 3.6%

アンケート調査から、この1年間で行ったスポーツはウォーキング・散歩が44.9%と最も多く、次いでラジオ体操・健康体操・縄跳びを含む体操が15.3%、以下水泳、ランニング、ゴルフ、バレーボールの順になっています。

健康志向が高まり、いつでもどこでも手軽にできる種目を多くの方が行っていることがわかりました。

5 スポーツ実施状況（複数回答可）

一人で行う	49.6%	(前回) 38.5%
家族と行う	37.2%	(前回) 62.4%
友人と行う	33.8%	
部活動で行う	29.2%	(前回) —
スポーツ教室に参加して行う	14.7%	(前回) 8.5%

スポーツを一人で行っている方が49.6%と最も多く、次いで家族、友人、部活動の順になっています。「スポーツ教室に参加」は14.7%で、前回調査から6.2%増えています。

6 使用施設・場所（複数回答可）

自宅	33.8%	(前回) 18.1%
公共のスポーツ施設	31.3%	(前回) 42.9%
学校体育施設	31.2%	(前回) 13.2%
公園・広場	31.1%	(前回) 35.2%
山・海	20.0%	(前回) —
民間のスポーツ施設	18.9%	(前回) 18.8%
企業・クラブチームの体育館やグラウンド	7.0%	(前回) —

行っている施設・場所は、自宅で行っている方が最も多く、次いで公共スポーツ施設、学校体育施設、自然の山や海となっています。

前回に比べて自宅と学校体育施設の使用が大幅に増えており、個人でできる手軽な運動や、仲間とともに活動するスポーツ環境を整えることが今後の課題です。

7-1 これからスポーツを行いたいですか

これまで通りスポーツを行いたい	61.8%	(前回) 49.9%
新たにスポーツを行いたい	19.9%	(前回) 30.3%
スポーツを行いたくない	9.3%	(前回) 13.3%

「これまで通り行いたい」61.8%と「新たに行いたい」19.9%を合わせて81.7%が運動やスポーツを行いたいと回答しており、「行いたくない」が4.0%減りました。

7-2 これからスポーツを行いたい理由（複数回答可）

健康や体力づくり	58.9%	(前回) 86.5%
運動不足の解消	34.0%	(前回) —
楽しみや気晴らし	28.2%	(前回) 38.5%
友人や仲間との交流	20.2%	(前回) 29.3%
肥満の解消	16.7%	(前回) —
競技力の向上	11.2%	(前回) 5.7%
美容	4.4%	(前回) —

これから運動やスポーツを行いたい理由として、前回同様「健康や体力づくり」、「運動不足解消」など健康志向の高まりが見られます。

「競技力の向上」という回答も5.5%増えました。

7-3 これから行いたいと思うスポーツ（複数回答可）

ウォーキング・散歩	14.9%	(前回) —
体操(ラジオ体操・健康体操・縄跳び)	7.6%	(前回) —
水泳	7.3%	(前回) 24.6%
サイクリング	6.5%	(前回) —
トレーニング	6.5%	(前回) —
登山・ハイキング	5.5%	(前回) —
ランニング(ジョギング・マラソン・駅伝)	5.1%	(前回) 15.9%
ボウリング	4.1%	(前回) —
水中ウォーキング・アクアエクササイズ	4.0%	(前回) —
ダンス	3.9%	(前回) —
スキー	3.6%	(前回) —
バドミントン	3.5%	(前回) 8.9%

これから行いたいと思うスポーツは、ウォーキング・散歩が 14.9%と最も多く、次いで体操 7.6%、水泳 7.3%と続き、以下サイクリング、室内器具等を使って行うトレーニング、登山、ハイキングの順となっています。

手軽にできる運動やスポーツへの関心が高まっています。

8-1 これからどのようにスポーツを行いたいですか

仲間や家族とともに行いたい	55.7%	(前回) 67.2%
一人で行いたい	24.3%	(前回) 26.5%
スポーツ教室に参加して行いたい	16.4%	(前回) 20.9%
実業団やクラブに所属して行いたい	7.9%	(前回) 7.5%
職場の同僚と行いたい	4.7%	(前回) —

これから運動やスポーツを行いたい回答のうち、「仲間や家族とともに行いたい」という回答が最も多く、次いで「一人で行いたい」になっており、身近な人たちとの活動を求めていることが分かります。この傾向は、前回の調査と同様となっています。

8-2 実業団・クラブや教室に加入する場合、どのくらいの金銭的負担ならば可能ですか。

月 1,000～3,000 円未満	15.0%	(前回) 50.4%
月 1,000 円未満	10.9%	(前回) 24.2%
月 3,000～5,000 円未満	9.8%	(前回) 15.3%
負担はしたくない	4.3%	(前回) 2.6%
月 5,000～10,000 円未満	2.3%	(前回) 6.3%
月 10,000 円以上	0.6%	(前回) 1.2%

スポーツを行うのに、必要であれば金銭的負担があってもよいという回答がありましたが、前回に比べて減少しています。

9 スポーツを行うことができる時間（複数回答可）

休日の昼間	42.2%	(前回) 20.8%
平日の夜間	29.8%	(前回) 32.3%
平日の昼間	28.5%	(前回) 19.4%

休日の夜間	15.9%	(前回) 6.9%
いつでも	13.3%	(前回) —

運動やスポーツを行うことができる時間は、「休日の昼間」が最も多く、次に「平日の夜間」、「平日の昼間」の順となっています。前回の調査と比べ、「平日の夜間」と「平日の昼間」が逆転しています。

10-1 湖西市の公共スポーツ施設や学校体育施設に満足していますか

わからない	51.6%	(前回) 55.9%
満足している	24.3%	(前回) 13.7%
満足していない	17.1%	(前回) 21.7%

「満足している」(24.3%)が「満足していない」(17.1%)を上回っており、前回の調査と比べ逆転していますが、「満足していない」がまだ17.1%もあることから、引き続き施設整備の推進を図っていく必要があります。

また、「わからない」と回答した方が約半数以上にのぼっており、市内の公共スポーツ施設や学校体育施設を利用されていない方が多いことが伺えます。

10-2 「満足していない」点

施設数が足りない	48.8%	(前回) 47.2%
施設の整備がよくない	32.2%	(前回) 17.5%
利用手続きが不便	19.5%	(前回) 21.2%
利用料金が高い	18.5%	(前回) 25.0%
利用時間帯が短い	9.8%	(前回) 15.6%

現在の施設に不満がある方の意見で最も多いのは、「施設数が足りない」が48.8%あり、次いで「施設の整備がよくない」、「利用手続きが不便」、「利用料金が高い」の順となっています。前回と比べ、改善されている項目もありますが、施設の整備に満足していない割合が14.7%も増えています。

11 スポーツに関する情報

テレビ・ラジオ	43.7%
新聞	28.0%
指導者や家族、知人	21.8%
広報こさい	21.2%

広報こさい	21.2%
インターネット	18.3%
雑誌・タウン誌	9.3%
掲示板・ポスター	5.5%
スポーツ施設の窓口	3.2%

「テレビ、ラジオ」が43.7%と最も多く、次に「新聞」、「指導者や家族、知人」、「広報こさい」、「インターネット」の順となっています。

12 スポーツに関する施策に期待すること（複数回答可）

子どもから高齢者までスポーツを親しむことができる環境づくり	45.8%
年齢・体力・技術に応じたスポーツ教室やスポーツ行事の充実	44.7%
スポーツ施設の整備・充実	34.7%
施設利用やサービスに関する情報の充実	17.6%
アスリートと身近に接することができる機会の充実	13.8%
スポーツを通じた市民相互の交流の活性化	9.8%
トップレベルのスポーツイベントの誘致・開催	8.1%
スポーツ指導者の育成	7.8%
スポーツを活かした環境・産業の充実	5.0%
スポーツボランティア活動の充実	4.2%

「子どもから高齢者までスポーツに親しむことができる環境づくり」が最も多く、以下「年齢・体力・技術に応じたスポーツ教室やスポーツ行事の充実」、「スポーツ施設の整備・充実」、「施設利用やサービスに関する情報の充実」等の意見がありました。

今後は、さらなる公共スポーツ施設の整備や適切な維持管理を努めるとともに市民への施設紹介や利用しやすい方法を追及しながら、施設の有効活用を図る必要があると考えます。

13-1 「総合型地域スポーツクラブ」について知っていますか。

知らない	80.4%	(前回) 69.5%
名前を聞いたことはある	10.0%	(前回) 14.7%
知っている	4.7%	(前回) 8.1%

13-2 「総合型地域スポーツクラブ」についてどう思いますか。

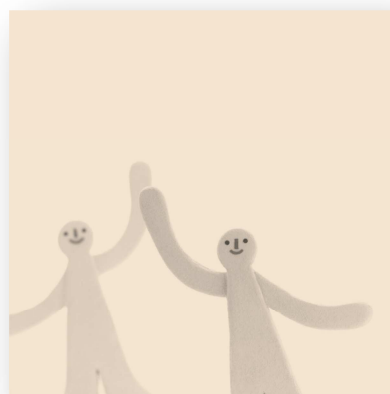
会費やメニューによっては利用したい	43.8%	(前回) 42.1%
利用したいとは思わない	29.5%	(前回) 23.3%
身近にクラブがあれば利用したい	18.0%	(前回) 20.7%

13-3 現在、湖西市には「総合型地域スポーツクラブ」は設置されていませんが、育成していくには何が必要だと思われますか。

設立・運営に必要な人材の育成	38.4%
クラブ運営に対する支援	25.2%
育成環境の整備	20.9%
広報活動の推進	13.1%

「総合型地域スポーツクラブ」について調査しました。

「知らない」が前回よりも増え80.4%と大多数を占めました。「知っている」はわずか4.7%にとどまり、本市では該当するクラブが設置されていないため、市民に浸透していない結果になりました。



5 今後の課題

現在、湖西市では多くのスポーツ愛好者が公共スポーツ施設、学校体育施設、民間のスポーツ施設等を利用してスポーツを行っています。

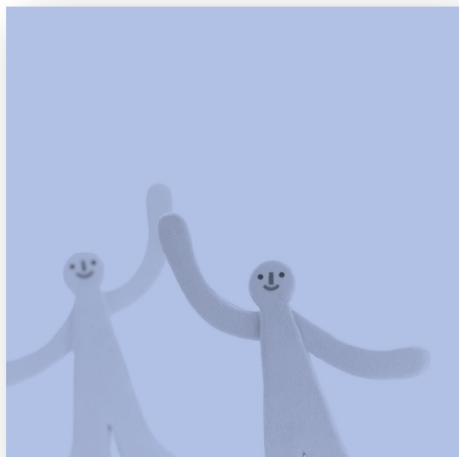
しかし、アンケート調査の結果を見ると、この1年間にスポーツを行った人は全体の66.8%に留まっており、「忙しい」、「嫌い、興味がない」、「病気やケガのため」、「他の趣味を優先」などの理由により、スポーツをまったく行っていない方が多いのも現状です。また、成人の週1回以上のスポーツ実施率は38.0%となっており、国が生涯スポーツ社会の実現に向けて目標としている3人に2人（65%程度）には及びません。

反面、小中学生の子どもを持つ親のほとんどが子どもに運動やスポーツを行わせたい傾向にあります。

今後は、市民のスポーツに関するニーズに応え、年齢、体力、目的等に応じて「誰もが」、「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」運動・スポーツ活動を行える環境づくりを創出していくことが課題となっています。

利用する施設においても、施設数が足りないことや施設について「わからない」などの意見が多く出されています。また、施設の整備がよくない、利用手続きが不便であるとの意見もあることから施設整備を含め、既設施設をより効率的・効果的に利用できるための方策や広く情報発信をしていく必要があります。

また、総合型スポーツクラブについては、計画に基づき、育成に向けて取り組んできましたが、組織化には至りませんでした。市民の認知度も低く、まずは総合型スポーツクラブの必要性と本市のスポーツ活動状況を確認しなければなりません。



第3 基本目標と基本施策

1 基本目標

これからのスポーツ推進は、健康づくり・体力づくりや競技力の向上にとどまらず、生きがいや仲間づくり、地域コミュニティの形成、ひいてはまちづくりに貢献することが期待されています。

本計画では、「ひとづくり」、「仲間づくり」、「まちづくり」の視点から、すべての市民が様々なかたちでスポーツに親しむことができるよう、

「誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進」

を基本目標とします。

2 基本施策

1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

市民一人ひとりがそれぞれのライフステージで、自分のライフスタイルにあったスポーツを見つけ、すべての市民が楽しく気持ちよくスポーツに親しむことができるよう普及活動を推進し、参加機会の充実に努めます。

2 豊かなスポーツライフを支える環境づくり

スポーツを生活の中に定着させるためには、気軽に楽しめる環境や体育施設の充実は欠かせません。そのため、誰でも手軽にできるスポーツの環境づくりに努めます。

生涯スポーツを推進するためには、スポーツ施設の整備・充実は欠かせません。厳しい財政事情により新規施設の設置は大変難しいため、現在使用している社会体育施設での安全・安心で快適な活動を支える維持管理と有効活用にも努めるとともに、計画的な施設改修に取り組みます。

また、耐震性に問題のあった新居体育館の整備事業（平成 24～26 年度）を完了させ、新体育館を市のスポーツ活動の新たな拠点とします。

第4 今後のスポーツ推進施策と取組

1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

【具体的な取組】

(1) 誰でも手軽にできる健康づくり事業に努めます。

アンケート調査の結果から、現在行っているスポーツ、今後行いたいと思っているスポーツは、ウォーキングや散歩、体操が上位を占め、健康志向が高まっています。健康づくりのために手軽にできるスポーツの普及活動に努めます。

また、高齢者がスポーツに親しみ、いつまでも心身ともに健康で明るい生活が送れるよう、湖西市老人クラブ連合会スポーツ愛好部の活動を支援しています。合併後は新居地区の人たちも参加するなど、活動がより盛んになっています。

しかし、今回のアンケート調査では、60歳以上のスポーツ実施率が前回の平成19年の調査より2.5%低下しており、課題が残りました。今後は高齢者でも手軽にできるスポーツの普及促進に努めます。

(2) スポーツ推進委員とともに各種スポーツ活動の企画運営を行い、社会体育の推進に努めます。

スポーツ推進委員は、市民の健康増進や相互の親睦を図るため、コーちゃんフェスティバルの企画運営、ウォーキング、ニュースポーツの普及活動を行っています。なかでも「コーちゃんデカスポテニス」（平成25年度にスポンジテニスの名称から変更）は、市内で大会を開催できるほどに成長を遂げました。また、スポーツ推進委員が考案した「コーちゃんサンサンバレー」の普及にも取り組んでいます。

スポーツ推進委員は、スポーツ競技の推進だけでなく、市民の健康と地域コミュニティ形成のためのよき相談員であり、心強いコーディネーターです。スポーツを通して、市民の健康づくりや地域コミュニティを形成するための活動の充実に努めます。

(3) スポーツ教室や市民大会を開催し、生涯スポーツの推進に努めます。

スポーツ教室は市民がスポーツを始めるきっかけづくりとして重要であり、その後の自主的な活動への入り口にもなります。アメニティプラザでは

指定管理者が行う自主事業により教室への参加機会が増えています。こうした民間活力も生かして、スポーツ教室の充実に努めます。

また、NPO法人湖西市体育協会と連携し、それぞれの世代や競技者のレベルに合わせた大会を開催することにより、競技力の向上や仲間づくりの活動の充実に努めます。

(4) 生涯スポーツ活動の基礎をつくるため、中学生のスポーツクラブ活動の推進に努めます。

スポーツは、青少年の体力を向上させるとともに、人格の形成に大きな影響を及ぼすものです。より高い水準の技能や記録に挑戦する中でスポーツの楽しさを味わう場である学校運動部活動を支援するとともに、子どもたちが学校の枠を超えてスポーツに参加できる「ジュニアスポーツクラブ」を開設することにより、生涯スポーツの基礎づくりに努めます。

(5) 学校体育施設を地域住民に開放し、スポーツの推進に努めます。

湖西市内の幼・小・中・高・特別支援学校では、園や学校の教育活動に支障のない範囲で体育館やグラウンドを開放しています。平成25年度には62団体が利用しています。

グラウンドの利用はまだ余裕がありますが、体育館については日曜の夜間を除くと利用率が高く、希望の場所で活動ができない場合もあります。市の財政事情もあり、新たなスポーツ施設の設置は難しいため、今後も競技用具の充実のほか、利用方法や利用基準を見直し、学校体育施設開放の推進に努めます。

(6) 誰でも気軽に参加できるスポーツイベント「コーちゃんフェスティバル」を開催し、スポーツの普及推進に努めます。

自由参加型のスポーツイベントとして、誰でも気軽に参加できる「コーちゃんフェスティバル」を開催しています。多くの市民に楽しんで参加してもらえるよう、種目の見直し等を行いながら、今後も継続して開催し、スポーツの普及推進に努めます。

(7) 静岡県市町対抗駅伝競走大会に参加し、競技力の向上に努めるとともに、スポーツに対する市民の関心を高めます。

本県の長距離走選手の発掘・育成・強化を目的として開催される大会に積極的に参加することにより、小中学生を中心とした将来を担うアスリートを育成し、競技力の向上に努めるとともに、スポーツに対する市民の関心を高めます。

(8) 市民駅伝とジョギング大会を開催し、市民の交流と健康づくりに努めます。

市民駅伝とファミリーを対象にしたジョギング大会を開催することにより、スポーツに親しむ市民の輪を広げ、参加者の交流を深める場にするとともに、心身の健康づくりに貢献します。

(9) 日本トップレベルの選手を招き、室内棒高跳大会を開催し、選手の育成と競技力の向上に努めます。

全国でも数少ない日本陸上競技連盟公認の体育館（アメニティプラザ）を活用し、日本の棒高跳のトップジャンパーを招集する大会を開催することにより、世界に羽ばたく選手の育成に貢献します。

また併せて、次代を担う選手の育成と競技力向上を図るため記録会を行います。

2 豊かなスポーツライフを支える環境づくり

【具体的な取組】

(1) 一人でも手軽にできるウォーキングや散歩、体操など運動しやすい環境づくりに努めます。

健康づくりのために手軽にできるウォーキングや散歩、ラジオ体操などが盛んになっています。各地域で安心してウォーキングや散歩ができるモデルコースづくりを行います。

また、手軽にラジオ体操ができるよう、放送機器の設置場所を検討し、市民が運動しやすい環境づくりに努めます。

(2) 湖西運動公園、みなと運動公園、北部地区運動広場、梶田多目的運動広場、新居社会体育施設、勤労者体育センターを、安全・安心で快適に利用できるよう、施設の維持管理に努めます。

市民が安全・安心で快適にスポーツができるよう、湖西運動公園、みなと運動公園、北部地区運動広場、梶田多目的運動広場、新居社会体育施設、勤労者体育センターの維持管理や改善に努めます。

また今後は、施設の指定管理者制度導入を視野に入れ、民間活力を生かした施設管理を検討します。

(3) アメニティプラザを安全・安心で快適に利用できるよう、指定管理者と連携して、施設の維持管理と運営の充実に努めます。

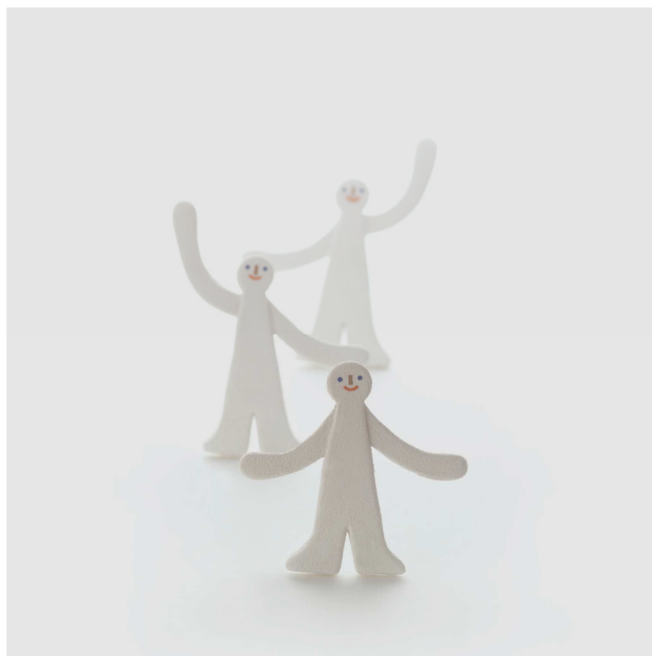
アメニティプラザは、市のスポーツ活動の拠点となる施設です。平成 23 年度から指定管理者制度を取り入れ、指定管理者自主事業として実施しているスポーツ教室も充実してきました。

今後も指定管理者と連携して、施設の維持管理と運営の充実に努めます。

(4) 新居体育館整備事業として、新体育館の建設を行い、市のスポーツ活動の新たな拠点とします。

平成 24 年度から 3 か年事業として実施している新居体育館整備事業を平成 26 年度に完了し、新体育館をオープンします。

新体育館を市のスポーツ活動の新たな拠点とするため、指定管理者制度を導入し、民間活力を生かした施設の管理運営を行います。



平成25年度 湖西市スポーツ推進審議会議事録

〈湖西市スポーツ推進審議会委員〉

No.	役職	氏名	備考	
1	会長	谷中 宏光	明湖会代表	
2	副会長	勝田 敏勝	新居高等学校校長	
3	委員	佐原 徹朗	体育協会会長	
4	委員	外西 敏朗	体育協会理事長	
5	委員	高柳 達弥	自治会代表	
6	委員	近藤 旭	自治会代表	※
7	委員	跡見 法美	子ども会代表	※
8	委員	森 俊幸	企業代表	
9	委員	尾崎 晴之	企業代表	
10	委員	内山 和子	女性代表	
11	委員	山下美恵子	新居町婦人会長	
12	委員	田内 清之	高齢者代表	
13	委員	中村 清彦	小学校体育連盟代表校長	※
14	委員	高村 一幸	中学校体育連盟代表校長	※
15	委員	山本美智男	スポーツ推進委員代表	
16	委員	伴 享世	スポーツ推進委員代表	

任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日

※新任

※新任：平成25年4月1日～平成26年3月31日

【第1回湖西市スポーツ推進審議会】

- 日 時 平成25年4月26日（金）午後1時30分～
- 場 所 湖西運動公園管理事務所会議室
- 出席者 委 員／谷中 宏光・勝田 敏勝・外西 敏朗・高柳 達弥
近藤 旭・跡見 法美・森 俊幸・内山 和子
山下美恵子・中村 清彦・伴 享世
事務局／山下 宗茂（教育長）・山本 英俊（教育次長）
松井 滝由（スポーツ推進課長）・牛田 一馬（係長）

- 1 教育長あいさつ
- 2 委嘱状の伝達
 - ・山下教育長から審議会委員に委嘱状を伝達
 - ・任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日
- 3 自己紹介
- 4 会長、副会長の選出について
 - 〈課 長〉本審議会委員18名のうち、出席者11名なので、審議会条例第7条第2項により、本審議会は成立することを報告する。
会長、副会長の選出については、審議会条例第6条第2項により、委員の互選により定めるとあるので、皆様のご意見を伺いたい。
（意見なし）
 - 〈課 長〉特に意見がないようなので、事務局案として、会長に谷中宏光さん、副会長に勝田敏勝新居高校校長先生を指名させていただきたいがいかがか。
（全員賛成）
 - 〈課 長〉賛同いただいたので、会長に谷中宏光さん、副会長に勝田敏勝さんに決定する。
（谷中宏光会長、勝田敏勝副会長あいさつ）
- 5 審議事項
 - (1) 湖西市スポーツ振興基本計画に係る実施事業について
 - 〈委 員〉市が主催する講習会や研修会に関わらせてもらっているが、興味を持っている人しか参加してこない。せっかく良いことをやっても、聞いてくれる方が少ない。
今後、新たな取り組みとして講習会や研修会を企画するのであれば、是非参加させてほしい。参加することによって、参加して良かったと思われるようにアピールしていきたい。
 - (2) 策定までのタイムスケジュールについて
（意見なし）
 - (3) スポーツ推進計画策定に係る市民アンケート（案）について
 - 〈委 員〉問13の費用負担の質問について、金額の前に「月」を入れたほうがよい。

- 〈委員〉 同じ費用負担の質問欄で、子どもたちがスイミングスクール等に通っていた場合、金額についての質問は、小学5年生では判断するに難しいかもしれない。
また、問15の満足度や問17の「総合型地域スポーツクラブ」についても、回答が難しいかもしれない。
- 〈委員〉 問5の4. 規則正しい生活と1. 食生活では同じような回答のため規則正しい生活の回答を削除すれば良いと思う。食生活と睡眠をしっかりとしていれば、規則正しい生活になると思う。
または、食生活のところを栄養管理を考えた食事と質問を替えれば規則正しい生活の回答はそのままでも良いと思う。
- 〈委員〉 小中学生が該当しないような回答内容は、カットしたらどうか。
- 〈委員〉 問8での質問で、実施とは何回を指すのか。1回でも実施とするのか。
- 〈委員〉 運動・スポーツ実施状況の調査の中で、小中学生は、学校の体育の授業を除くとなっているが、小学生の場合、部活動は全員が何らかの部活動に入っており、その中で運動の部活動や少年団、スポーツクラブ等に入って活動している人たちの実施頻度を調査するという趣旨でよいか。
- 〈委員〉 問13の質問について、小中学生は親に聞いて記入するようにしないといけない。アンケート用紙に保護者と相談して記入するよう記述したほうが良い。
- 〈委員〉 小中学生に対する回答で、「妊娠・出産・子育て」の表現は、外してもよいと思う。
- 〈委員〉 60歳以上の方が行っているスポーツとして、ペタンク、輪投げ、ペタボードなどがあるので、問8の種目に入れていただければと思う。
- 〈課長〉 市民アンケート（案）について、ご意見があれば5月8日（水）までをお願いしたい。
ご意見いただいたところは、検討して訂正していく。
- 〈会長〉 それでは、審議事項1から3までを一括して採決する。
承認される方は挙手をお願いしたい。
（挙手全員）
- 〈会長〉 挙手全員なので、審議事項1から3は承認することに決定する。

6 報告事項

- 〈係長〉 報告事項1 平成25年度スポーツ推進事業計画についての説明
報告事項2 新居体育館整備事業についての説明

7 その他

- 〈係長〉 委員の皆様には報酬を支払うため、まだ市に債権者登録されていない方は、登録用紙を同封させていただいたので、提出をお願いしたい。
- 〈会長〉 以上で平成25年度第1回湖西市スポーツ推進審議会を終了する。

【第2回湖西市スポーツ推進審議会】

- 日 時 平成 25 年 10 月 23 日（水）午後 1 時 30 分～
- 場 所 湖西市民会館 3 階第 1 委員会室
- 出席者 委 員／谷中 宏光・高柳 達弥・近藤 旭・内山 和子
山下美恵子・中村 清彦・山本美智男
事務局／山下 宗茂（教育長）・山本 英俊（教育次長）
松井 滝由（スポーツ推進課長）・牛田 一馬（係長）

1 審議事項

- (1) 湖西市スポーツ推進計画策定に係る市民アンケートの集計結果について
〈会 長〉アンケート結果と推進計画に分けて審議したい。

①アンケート結果について

- 〈委 員〉 新居小学校 6 年生が毎年ラジオ体操講習会を行っていて、大変有難い。新居だけでなく他の地域にも広まるとよいと思う。
新居体育館が建替え中のため、利用団体が分散している。学校部活動についても、学校施設だけでなく、アメニティ、運動公園などを使用させていただき、有難く思っている。
- 〈委 員〉 1 年間、運動やスポーツを行った人は 66% と多く、また継続して行いたい人が 6 割いるが、全体でどのようなスポーツが多いのか、施設を使ったスポーツの中でどのようなスポーツをやりたいのか掌握できれば、内容が絞れてくるのではないかと思う。
- 〈委 員〉 運動場や体育館は充実しているが、ソフトボール場としては使い方が少ない。テニスとか個人で行うものは人口は多いが、団体競技が今後増えてくるのかどうか。
- 〈委 員〉 一般回答が少なすぎる。本年、市のスポーツ推進委員では、4 市 1 町の実技研修を行い、サンサンバレー（バウンドバレー）スポンジテニスの種目を行った。
県実技研修では、新しいスポーツを進めている。湖西市では、デカスポテニスを 5、6 年行っているが、団体がなかなかできない。集まってくるメンバーは、いつも同じ顔ぶれである。
- 〈委 員〉 まったくスポーツを行っていない人は、ウォーキングで十分だと思うし、自分でできる運動だと思う。今年、サンサンバレーを婦人会で行った。楽しいスポーツだった。
また、社会福祉協議会で体操教室を行っている。手拭いやボールを使って遊ぶ体操などを行い、38 名が参加した。
ラージボール卓球は、週 3 回行っている。こちらは、自分たちで行っているスポーツである。
- 〈委 員〉 普段、仕事が忙しくてスポーツをする時間がない人が多い。仕事が忙しい人や高齢者などは、どこで運動等をしているのかわからないので、お年寄りには声をかけることが必要である。

また、カナダでは、多くの人がジョギングやウォーキングを行っている。今後は、若い人にもスポーツに参加できるような機会を増やしていければと思う。

〈会 長〉 総合型地域スポーツクラブは、どういうものか。

〈課 長〉 他種目のスポーツを子どもから高齢者までの誰もが楽しめるように組織したクラブである。総合型の条件の中で、静岡型は一つでも満たせばよいことになっている。

国は以前、補助金を出していたが、現在はトーンダウンしている。市町では、1団体設置が望ましいとされている。

〈会 長〉 アンケート内容が幅広いので、後ほどでもお気づきのことがあったら事務局へ申し出てほしい。

②推進計画について

〈会 長〉 スポーツ推進委員を長くやられている人が多いため、後継者を育てるためにもできるだけ多くの人にやってもらうほうがよい。

〈委 員〉 引き続いてスポーツの推進を進めると思うが、年代別のスポーツを行っている種目の情報を集め、湖西市にはこういうスポーツを行っているとの情報発信をしていってほしい。また、会社帰りにスポーツをするために立ち寄れるような所を案内してもらえればと思う。

〈委 員〉 サラリーマンは、会社と自宅の通勤の繰り返しのため、どのようにPRしていくのか。若い人をどのようにつかむのか、そして運動をするようにしむけていくのか、考えないといけない。

〈委 員〉 スポーツ推進委員の活動について1期2年や2期ぐらいで終わるのも困る。活動を充実させるためにも、スポーツ弱者やスポーツを行わない方たちにいかに手を差し伸べて広めていくか考えていく必要がある。

〈委 員〉 サラリーマンは仕事第一である。その中でも運動をしようと思っている人は、定期的に運動を行っている。私たちは、毎月1回ウォーキングを行っていて、すごく人気がある。活動するために、社会福祉協議会のバスを借りている。

〈委 員〉 家族、友人でハイキング、サイクリングをするなど自然に親しんで、健全なスポーツを行うことも必要かと思う。

〈会 長〉 皆様の思いを伝えてもらった。両方を含めて何かあるか。市内の小学生は、球技、水泳がずば抜けている。また、バスケットボールやバレーボールは、新居が強い。

〈委 員〉 湖西市全体のレベル、意識レベルをどのように上げていくのか。直接競技に携わっている人を集めて、どのようにしていくか考えたり、全体的な底上げを上げるようにしたほうがよい。

〈課 長〉 次回は、計画の内容を示したい。

〈会 長〉アンケート結果に対して認めていただける方は挙手をお願いしたい。
(挙手全員)

〈会 長〉アンケート結果については、承認することに決定する。
次回は、11月頃開催予定としたい。

【第3回湖西市スポーツ推進審議会】

○ 日 時 平成25年12月18日(水)午後1時30分～

○ 場 所 湖西市民会館3階第2委員会室

○ 出席者 委 員／谷中 宏光・勝田 敏勝・高柳 達弥・近藤 旭
跡見 法美・森 俊幸・尾崎 晴之・内山 和子
山下美恵子・田内 清之・中村 清彦・山本美智男
事務局／山下 宗茂(教育長)・山本 英俊(教育次長)
松井 滝由(スポーツ推進課長)・牛田 一馬(係長)

1 審議事項

(1) 湖西市スポーツ推進計画の策定について

〈会 長〉まず第1の計画策定と第2の現状と課題を検討したい。

〈委 員〉タイムスケジュール、アンケート結果を分析し審議すれば、最終素案となるということか。

〈課 長〉審議事項の中で意見が出れば、修正していった中で次回検討をしていただく。

〈委 員〉現状と課題でアンケート結果が週1回以上の結果が出ているが、国が策定したスポーツ基本計画には、週1回以上が65%、週3回以上が30%程度と示されている。

週3回以上のスポーツ実施率の統計をとっているのか。また、スポーツを実施しない人はどれくらいか。

他の市には、現状と課題を載せていない所がある。課題があったら、付け加えたらほうがよい。

〈課 長〉アンケートの結果は、載せておいたほうがわかりやすい。前回の計画に合わせて目標を載せさせていただいた。

週3回以上のスポーツ実施率の統計は、とっていない。

〈教育長〉目標値を達成していないところについては、いかに手をかけて達成していくか。スポーツ実施率やどのスポーツを行いたいかなどをあえて載せさせてもらった。

〈会 長〉平成24年3月策定のスポーツ基本計画では、成人のスポーツ実施率が50%から65%になっている。

〈課 長〉国の数値にどこまで近づいていけるか。実施率は、高めていくが、あえて目標値は書面に載せていない。

〈委 員〉成人のスポーツ実施率の中で、スポーツ団体数は横ばいで増えていない状態か。また、文章のうち、「現状の施設利用からみるとみてスポーツ団体数は……」とあるが、「みて」はいらない。

- 〈課長〉 今後、スポーツを推進していく中で、スポーツ団体を増やしていくことが方策である。
- 〈会長〉 次に第3の基本理念と基本目標について、お願いしたい。
- 〈委員〉 基本理念の枠の中、「楽しむ」か、「楽しむことができる」かのどちらかしかない。
- 〈委員〉 基本理念にスポーツ文化の創造とうたっているが、具体的にスポーツ文化の振興とかはどうするのか。創造だとつかみにくい。
- 〈課長〉 生涯スポーツを推進していくので、事業等を引き継いでいく。
- 〈委員〉 基本目標について、前は、4つあったが、2つにしたのはなぜか。
- 〈課長〉 前は、3つあった。スポーツ基本計画の施策の趣旨の7つの項目のうち、4番以降は国が進める事項である。特に1番、2番は、子どものスポーツ機会を充実するために抜き出している。
- 〈委員〉 5ページのライフステージに応じたスポーツ活動の推進の中で、障害者を文章に付け加えてほしい。
- 〈教育長〉 ライフステージに障害者を特記するのは合わない判断した。
- 〈課長〉 障害者を特化した記述は、入れていない。
- 〈委員〉 障害者を記述することによって、体育施設の安全管理等につながってくると思う。
- 〈課長〉 参考意見として、検討させていただく。
- 〈委員〉 5ページの4行目の「手軽に親しめる環境」は、「気軽に楽しめる環境」へと、2行目の「体育施設の安全・快適な維持管理・有効活用の促進を進めていきます」を、「体育施設の安全と快適な維持管理と共に有効活用できるよう推進してまいります」に変更したほうがよい。
- 〈会長〉 6ページ以降の今後のスポーツ推進施策についてはどうか。各地区にウォーキングのモデルコースを作る構想はあるのか。
- 〈課長〉 過去に市内のウォーキングコースづくりをしているが、安全のコースの見直しをしていきたい。
- 〈委員〉 保健推進委員を行っているが、ウォーキングコースが6つくらいあり、毎月歩いている。
- 〈委員〉 コースに標識を立ててくれると有難い。
- 〈委員〉 ウォーキングクリーン作戦を行っている。2月にまた実施する予定である。知らない所を歩きながら見ることは、健康づくりによいと思う。
- 〈委員〉 成人は、会社勤めが多い。企業内のスポーツの状況が見えてこない。会社では、始業前とかにラジオ体操を行っている。企業関係のスポーツに取り組む状況を取り入れることはできないか。
- 〈教育長〉 勤労者を含めて運動を行っている可能性はある。勤労者だけに特化した施策は難しい。
- 〈委員〉 自治会単位でスポーツを活発にできれば、よい施策ができないか。
- 〈委員〉 明湖会の中に体育の部門があって、ソフトバレー、運動会など活動を行っている。

- 〈委員〉スポーツ推進委員では、早起きウォーキング、ニュースポーツ、ストレッチ、太極拳などを行っている。
ウォーキングの参加者は、高齢者がほとんどである。ニュースポーツ（デカスポ、サンサンバレー）は、第2、第4月曜日に30・40代が中心に活動を行っている。太極拳、ストレッチは、音楽を流しながら行っている。また、岡崎、鷺津、白須賀明湖会は活発に活動を行っている。
- 〈委員〉合併して3年半過ぎて、今自治会の組織をつくろうとしている。組織づくり、人選をしなければならず、スポーツまで手を出せない。
- 〈委員〉仕事をしていて、スポーツをする時間がない。今は、運動できない状態となっている。
- 〈委員〉スポーツ実施率の50%の目標値がよくわからない。無理に上げることもない。私自身は、他の場所で走っている。
- 〈課長〉50%は、前回の目標値で、そのまま記述している。
- 〈委員〉商工会では、ウォーキング、ボウリングを行っている。スポーツはやりたい人たちがばかりでなく、観るだけでも楽しいものもある。羽立工業が行ったガーデンパークの催しには、想像以上に人が集まった。浜名湖マラソンにも参加者が多く集まり、成果を出した。スポーツを愛好する人が多いと感じた。
- 〈委員〉ウォーキングクリーン作戦などPRを広く行っていただき、私も参加したいと感じた。
- 〈委員〉現在、湖西市の体操教室に参加している。
- 〈課長〉最近ノルデックウォークとして公園内を歩いている人が多くなった。
- 〈委員〉ノルデックウォークは、遠州信用金庫が行っている。
- 〈会長〉審議事項1「湖西市スポーツ推進計画の策定について」の原案について承認される方は拍手をお願いしたい。
(拍手多数)
- 〈会長〉拍手多数により、審議事項1は原案のとおり承認することに決定する。
- 〈課長〉来年第4回目の会議を予定している。
アンケート結果、内容については、今後市のウェブサイトに掲載させていただく。概要版（リーフレット版）は全世帯に配付する予定にしている。

【第4回湖西市スポーツ推進審議会】

- 日 時 平成26年2月13日（木）午後1時30分～
- 場 所 湖西市民会館3階第2委員会室
- 出席者 委員／谷中 宏光・勝田 敏勝・佐原 徹朗・外西 敏朗
近藤 旭・跡見 法美・尾崎 晴之・山下美恵子
田内 清之・中村 清彦・高村 一幸・伴 享世

事務局／山下 宗茂（教育長）・山本 英俊（教育次長）
松井 滝由（スポーツ推進課長）・牛田 一馬（係長）

1 審議事項

(1) 湖西市スポーツ推進計画の策定について

- 〈会 長〉第1の計画策定について、ご意見を伺いたい。
- 〈委 員〉細かいことだが、1ページの下から8行目の「活動したい、運動したい」を基本理念の枠の文章のように“活動したい、運動したい”と変更したほうがよい。
- 〈委 員〉目次が「計画の位置づけ」となっているのに対して、2ページは「策定の位置づけ」となっているので、合せた方がよい。
- 〈課 長〉2ページの「策定の位置づけ」を「計画の位置づけ」に変更する。
- 〈会 長〉4ページの下から2行目、「次いで施設利用やサービスに関する情報の充実」には、%の率が記載されていないので、数値を記載したほうがよいのではないか。
- 〈係 長〉率は17.6%である。
- 〈委 員〉「次いで施設利用やサービスに関する情報の充実」の前の文章で、「スポーツ施設の整備・充実が34.7%の意見が多く」を「34.7%と多く」に訂正すれば、%の表示はいらないと思う。
- 5ページのライフステージは、幼児・青少年・成人・高齢者を指すのではなく、幼児期から老年期までをいうので、表現がおかしい。
- 〈委 員〉幼児・青少年・成人・高齢者の表現を削除したらどうか。
- また、2基本施策の3行目、「それぞれのライフステージに」を「それぞれのライフステージで」に変更したらどうか。
- 〈会 長〉5ページに地域コミュニティの記述があり、地域的生活共同体と解されるが、どのような場合に表現していくのか。
- 〈教育長〉一般的にどのように活用しているか検討をしたい。
- 〈委 員〉6ページの(3)にアメニティプラザ指定管理者とあるが、違和感がある。削除をしてはダメか。
- 〈委 員〉アメニティでは、どのようなことを行っているのか。
- 〈課 長〉水泳教室、ダンス、ヨガ等を行っている。
- 〈教育長〉アメニティプラザは、指定管理者制度を行っているので、削除するわけにはいかない。今後市としてさらに指定管理者制度を検討していかなければならない状況にある。
- 〈委 員〉指定管理者のところを（ ）で囲ってはどうか。
- 〈委 員〉市としては、指定管理者を支援しているので、表現としてとどめておきたいことは理解できる。
- 〈教育長〉湖老連は、略称の記述でよいか。
- 〈委 員〉県ではいきいきクラブとか呼んでいるが、あえて老人クラブ連合会として長くつけなくても良い。
- 〈教育長〉若い人たちがどういう団体かわからないかもしれない。
- 〈委 員〉正式名は、湖西市老人クラブ連合会である。

- 〈委員〉 6ページ以降の1～10はどのように並べてあるのか。
- 〈課長〉 市の予算の組み分け順である。
- 〈教育長〉 7～10は競技ごとの掲載で、4からは若年層から並べている。
- 〈委員〉 昨年2,200人が参加した浜名湖マラソン大会を是非載せていただきたい。
- また、市の社会体育施設の中で、「不足」「問題のある」箇所がある。野球場で16チームが集まって行う学童野球を行ったが、男女兼用トイレが一つのみのため非常に不評である。早急に改善してほしいと強い要望がある。
- そのほか、湖西運動公園やアメニティプラザの駐車場の絶対数が少ない。併せて整備を行っていただきたい。
- 〈委員〉 6ページと8ページの具体的な取組内容がわからない。ウォーキングの普及があれば、地区で行っている内容を記述すればよい。6ページと8ページの内容は表現が同じなので、変えたほうがよい。
- 〈課長〉 6ページの事業の推進と8ページ的环境づくりは検討をする。
- 〈会長〉 全般を通じてご意見がなければ、審議事項1「湖西市スポーツ推進計画の策定について」の原案について承認される方は挙手をお願いしたい。
- (挙手全員)
- 〈会長〉 挙手全員により、審議事項1は原案のとおり承認することに決定する。
- 〈課長〉 今年度の本会議は終了となるので、文章の校正等は事務局に一任していただきたい。今後、校正した後、印刷業者と相談しながら、概要版を作成し、市内全世帯に配付していく。その際、生涯学習推進計画と併せて掲載していく。
- また、委員の皆さんは3月末で任期終了となり、来年度入れ替えとなる。今後は、スポーツの推進に関して、進捗状況等の意見をいただく会にしていきたい。



— 明日の湖西を創る“ひと”づくり —
湖西市スポーツ推進計画

平成 26 年 3 月

策定

湖西市教育委員会
湖西市スポーツ推進審議会

編集・発行

湖西市教育委員会
スポーツ推進課

TEL 053-576-4795

FAX 053-576-4807

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp>